

**教育目標** 校訓 「ちえ輝く子、やさしさ輝く子、げんき輝く子」

の育成に向けた教育を行う

**いきいき学ぶ**

**みんな輝く**

**未来へ進む**

**東栄小**

自分事としてとらえる  
思いを伝え合う

誰一人、排除しない  
誰かのために動ける

健康な心と体を育む  
社会に目を向け、つながる

**令和5年度 めざす子どもの姿**

考え、伝え合い、自分らしく輝く子ども

**学級における具体的な子どもの姿**

学校大好き!

たのしいね!

やろうよ!

こんなにできたよ!

級訓

**パレット 一人一人が違う色、混ぜたらきれいな色になる**

**指導・支援の内容**

**【II 心理的な安定】**

- 情緒の安定
  - ・話を聞いたり休んだりして落ち着かせ、次の活動に意識を向ける。
- 状況の理解と変化への対応
  - ・SSTで変化への対応を練習する。
- 身体各部の理解と養護
  - ・病気等による身体の状態を知り、適切に保護や進行の防止をする。
- 困難を改善・克服する意欲
  - ・得意なことをほめ、次に生かす。

**【III 人間関係の形成】**

- 他者とのかわりの基礎
  - ・やりとりの方法をパターン化し、繰り返す行うことで、身に付ける。
- 他者の意図や感情の理解
  - ・生活の場面を想定し、相手の言葉や表情から考えていることを推測する練習をする。
- 自己の理解と行動の調整
  - ・容易にできる活動から自信を回復させ、自己理解を深める。
- 集団への参加の基礎

**【IV 環境の把握】**

- 保有する感覚の活用
  - ・各部の感覚を把握し、活用する。
- 感覚や認知の特性への対応
  - ・自分の得意な学習方法を知る。
- 感覚の補助及び代行手段の活用
  - ・補助機器の活用方法を知る。
- 感覚を統合的に活用した周囲の状況の把握
  - ・情報収集 環境把握の手段を知る。

**【V 身体の動き】**

- 姿勢と運動・動作の基本技能
  - ・姿勢保持の観点を知り確認、練習をする。
- 姿勢保持と運動・補助手段の活用
  - ・補助用具の使用方法を知る。
- 日常生活に必要な基本的動作
  - ・点つなぎ等を行い、書字、描画の基礎的能力を身に付ける。
- 身体の移動能力
  - ・周囲の状況を見て移動ができる。

**【VI コミュニケーション】**

- コミュニケーションの基礎的能力
  - ・発声や身振り、表情で意思や要求を伝えることを知る。
- 言語の受容と表出
  - ・SST等で伝達手段を身に付ける。○言語の形成と活用
  - ・言葉を使った遊びやゲームを行う。
- コミュニケーションの手段の選択と活用
  - ・教具を用いて、意思を表出させる。
- 状況に応じたコミュニケーション
  - ・会話練習でスキルを身に付ける。

**【VII 基礎学習】**

- ひらがな・カタカナ・漢字の書き方
  - ・字の大きさや書き順に気を付けて書く。
- 単語や文章の音読
  - ・一文読みをする。
  - ・かるた遊びを行う。
- 四則計算
  - ・たし算、ひき算、かけ算、わり算の計算方法を知り、練習をする。
  - ・ひっ算の手順を理解し、練習をする。
- 聞く力
  - ・聞き取りトレーニングを行う。
  - ・短い文章を聞く練習を行う。
- 読む力
  - ・簡単な文章を音読する。
  - ・一文ずつの文章を音読する。
  - ・教師と交代で読み合う。
- 学級での授業に結び付ける
  - ・学級で行う学習に取り組み、学級での自信につなげる。